

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	ソワニエ看護専門学校
設置者名	公益財団法人 林精神医学研究所

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
看護専門課程	看護学科	夜・通信	32	9	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考) 実務経験の教員等による単位数(32)は、看護師・助産師として病院等での5年以上の実務経験を経た後に看護教員養成課程を修了した、本校専任教員が担当する授業単位数を示す。なお、本校専任教員が病院等で看護師・助産師として5年以上の実務経験を持つことは在校生への入学時ガイダンス等で紹介している。					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

実務経験のある本校専任教員による授業科目・単位数は本校ホームページ及び学校紹介パンフレットで公表している。専任教員が担当する科目のシラバスは本校ホームページで閲覧可能である。(本校ホームページ https://www.soigner-nc.jp)
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	ソワニエ看護専門学校
設置者名	公益財団法人 林精神医学研究所

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	ソワニエ看護専門学校運営委員会
役割	ソワニエ看護専門学校の現状の把握と課題や管理状況についての確認と問題解決に向けた方針等を検討することを目的に、年3回の開催を行っている。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
岡山協立病院院長	2019年4月1日 ～ 2021年3月31日	本校実習病院の現職院長
水島協同病院院長	2019年4月1日 ～ 2021年3月31日	本校実習病院の現職院長
岡山協立病院看護部長	2019年4月1日 ～ 2021年3月31日	本校実習病院の現職看護部長
水島協同病院看護部長	2019年4月1日 ～ 2021年3月31日	本校実習病院の現職看護部長
岡山民医連事務局長	2019年4月1日 ～ 2021年3月31日	現職

（備考）外部委員の任期は2年間とし、再任は妨げない。
運営委員会へは意見聴取と現状報告等のために、外部委員の他、本校管理会議メンバーと設置法人の役職員が参加している。

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	ソワニエ看護専門学校
設置者名	公益財団法人 林精神医学研究所

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) *授業計画書(シラバス)の作成手順:前年8月を目途に次年度講師候補を選定し12月までには講師決定とシラバスの作成を依頼し、講師から提出された原稿を集約する。講師へ依頼する内容は、授業の方法(講義・演習・実習の区別)、授業科目の内容、授業スケジュール、成績の評価などとする。 1月末までにシラバスを加えた「ガイダンス」を作成し製本を依頼し、2月中旬までには作成を終える。 出来上がったものは学生全員・外部講師・専任教員へ配布する。 本校専任教員が担当する教科の科目名、単位数、シラバスはホームページでの公表を行う。	
授業計画書の公表方法	ガイダンスの配布先は学生・講師・教員が主であり、オープンキャンパスや学校説明会の参加者にも公表している。合わせて学校来訪者への閲覧も可能である。専任教員の授業計画書は本校ホームページに掲載している。(本校ホームページ https://www.soigner-nc.jp)
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 本校の学則(第4章:教育課程及び単位履修方法等)ならびに、「単位認定及び成績の取り扱いに関する細則」に則って評価を行っている。 *試験の成績は100点満点とし、60点以上を合格、60点未満を不合格とする。 *実習の成績はA,B,C,Dで評価し、C以上を合格、Dを不合格とする。 *成績の評価は80点以上をA、70点以上80点未満をB、60点以上70点未満をCとする。 *本校に3年以上在学した者で定められた単位数の認定を受け、且つ出席日数を満たした者に対して卒業を認める。 *日々の出欠席の状況や学習態度などで問題があると思われる学生へは、学年担任教員が速やかに当該学生と個人面談を行うなどで改善を促している。	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) *前記の「単位認定及び成績の取り扱いに関する細則」に則って、成績をA、B、C、D、の4段階で評価し、結果は学生へは随時返却し、合わせて学年末に保護者へ送付している。 *GPAによる評価結果を検証したうえで、下位4分の1に該当する成績評価が低い学生への学習指導と援助、実習指導などに活用し、学習成果の向上を図り、看護師国試の全員合格を目指す。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	学則に則った成績評価は本校の資料にて閲覧は可能であり、概要はホームページで公表している。 GPAの評価法は本校ホームページで公表している。(本校ホームページ https://www.soigner-nc.jp)
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) *本校学則第5章(卒業の認定)の定めに従って卒業認定を行っている。 *学則の規定に基づき本校3年生に対し、卒業に必要な授業科目の単位認定を受けた者について卒業認定を検討することを目的として、卒業認定会議を設置している。この会議は毎年2月に実施し、校長、副校長、教務主任、事務長、3年生担任教員によって構成している。 *結果は当該学生・教職員・当該学生へ周知すると共に、学生の保護者へ送付している。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	卒業の認定に関する本校学則は、本校のガイダンスに掲載し、教員・学生などへ配布している。なお、学則等編集した冊子(学びのガイダンス)は本校受付にて閲覧可能である。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	ソワニエ看護専門学校
設置者名	公益財団法人 林精神医学研究所

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	公益法人報告書を役職員へ配布している。 なお、開示請求があれば本校事務室の資料にて閲覧は可能である。
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		看護専門課程	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
	昼	99 単位時間/単位	75 単位時間/単位	166 単位時間/単位	23 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
3 年			99 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		110 人	0 人	8 人	2 人	10 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）＊授業計画書の作成手順：前年8月を目途に次年度講師候補を選定し12月までには講師決定とシラバスの原稿を集約する。1月末までにシラバスを加えた「ガイダンス」を作成し製本を依頼し、2月中旬までには作成を終える。 講師へ依頼する内容に、授業の方法（講義・演習・実習の区別）、授業科目の内容、授業スケジュール、成績の評価などを加える。 出来上がったものは学生全員・外部講師・専任教員へ配布する。
成績評価の基準・方法
（概要）客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） ＊ 従来からのA、B、C、D、の評価結果は学生へは随時返却し、合わせて学年末に保護者へ送付している。単位認定や成績の評価法などは本校ホームページで公表している。 ＊ また、本校ではGPA評価法を取り入れた成績評価を実施している。GPA評価法は本校ホームページで公表している。 ＊ GPAによる評価結果を検証したうえで、下位4分の1に属する等、成績評価が低

い学生への学習指導と援助、実習指導などを強化することに活用することを目指す。（本校ホームページ https://www.soigner-nc.jp ）
卒業・進級の認定基準
（概要）（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） * 本校学則第5章（卒業の認定）の定めに従って卒業認定を行っている。 * 学則の規定に基づき本校3年生に対し、卒業に必要な授業科目の単位認定を受けた者について卒業認定を検討することを目的として、卒業認定会議を設置している。この会議は毎年2月に実施し、校長、副校長、教務主任、事務長、3年生担任教員によって構成している。 * 結果は当該学生・教職員・学生の保護者へ通知している。 * 上記の「卒業認定」に係る事項は概要のみホームページで公表している。（本校ホームページ https://www.soigner-nc.jp）
学修支援等
（概要） * GPAによる評価結果で、下位4分の1に属する等、成績評価が低い学生への学習指導と援助を行う。また、経済的に困窮している学生へは学生支援機構をはじめとする公的な資源を活用できるよう支援・援助を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
27人 (100%)	0人 (0%)	26人 (96.2%)	1人 (3.7%)
（主な就職、業界等）医療			
（就職指導内容）2学年時で3年への進級間近の2月頃就職説明会を実施している。また各施設・事業所から送付された「就職案内」は学生が閲覧できるよう「学生室」に設置している。			
（主な学修成果（資格・検定等））看護師国家試験受験資格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
110人	1人	1%
（中途退学の主な理由） 健康上の問題を理由とした退学		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学生の個別情報の入手に努め、必要に応じて個別面談（時に保護者を交えて）を行っている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護	200,000 円	420,000 円	200,000 円	施設費:100,000 円 実習費:100,000 円
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 2019 年度からホームページで公表している。 (本校ホームページ https://www.soigner-nc.jp)		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 「教育実践評価委員会」と称する委員会を設置し、在校生の学ぶ環境についての改善事項の指摘及び、看護師国家試験対策としての授業・実習及び個別の学生指導内容の有効性評価を行っていただく。本校の GPA 評価に基づく学習支援のあり方について助言をいただく。 年 2 回程度 (前期・後期) 開催し、示された評価内容を本校の基幹会議へ報告するとともに、学校運営委員会へ報告する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
看護師	2 年間を任期とし再任は妨げない	外部非常勤講師
元高校教員	2 年間を任期とし再任は妨げない	外部非常勤講師
看護師	2 年間を任期とし再任は妨げない	本校卒業生 本校同窓会役員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 上記の評価に関する取り組み内容をホームページで公表している。 (本校ホームページ https://www.soigner-nc.jp)		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

*学校パンフレット

*ホームページアドレス：<http://www.soigner-nc.jp>